日本に援助を求む

り勝氏と関係ある或衝の重大なる問題につき我政府の援助を希望し佐分利公使に斡旋の跡を依頼した豫定を變更し、彫光豪事官及び林田、上村聯書記官を隨へ王正廷氏と自動車で紛潰に行き午後三時よ『南京十二日製電』蔣介石氏は本日急に王正廷氏を通じ佐分利公使に會見を申込み來り佐分利公使は

閻張兩氏態度疑問

我外務當局時局を樂觀

解せらる

不利と見て



大勢不利と見て汪精 衞氏に密電を發し速かに歸國して文那側の情報に依れば蔣介石氏は

**盟
列
雨
氏
は
中
央
か
ら 早費三百五** の用意無人 一萬元を捲上ぐ

調停依頼

おれて居り表面は積極的討伐と稱し居るも事質は其準備なく大狼狽して居り南京版は は選集、石友三氏等の中央軽返りも重鐘膜氏の軍政部長就任も書西北軍が全部中が がけ多額の取査を蔣氏から収る信めであつて、首膜者の膨蜒腫、翻破券氏等が 取かけ多額の取査を蔣氏から収る信めであつて、首膜者の膨蜒腫、翻破券氏等が 取かけるで、石友三氏等の中央軽返りも重鐘膜氏の軍政部長就任も書西北軍が全部中が を持たして、首膜者の膨蜒腫、翻破券氏等が の行動は去る

『上海十二日愛電』四線山氏は蔣 が石氏の懸黙あるに独らず保験安 気をモットーに取る源氏に好意を 寒せて中立を採るべしとは確實な 秀世では中央政府軍は 共稲貫、毛が安庸氏の関東が其他 を経過、毛が安庸氏の関東が其他

で起り徐州の奪取戦

つた

『當高率の保有が必要だ 門委員山口中佐談 五國軍 多聞氏は本日常地にて左の如く語

田崎代議士政友入

に大選氏の政方言を 開士(無所屬)田嶋信譲せは十二 で大選氏の政方言を裁就任と同時 で大選氏の政方言を裁就任と同時

を採ることしなった

復黨請願

黒龍江航行中の

勞農商船を砲撃

勞農、支那側に抗議

キー氏も復黨を誘題したと 共に追抜された前野佛大使ラコス 共に追抜された前野佛大使ラコス

族貴たし連來ふけ

は十四日午前七

務省は即時ドイツ政府を通じ南京 総の破撃を受けて騰戰した秀慶外 を護職し黒龍江を統行中の努恩前 は数花江入口で支那艦から機関 は数花江入口で支那艦から機関

る事を附記してゐる

頭痛り



毛丿生へル香油

李新型 罗出后 秋から冬の帽子は 氣品/充溢 御冠用を 安商 店

貴院議員視察團 けさ來連す 内田

国長

感想

を語る

秋だ!酒だ! 二拍子揃っ 忠勇だ! 代理店 大連市 增屋事 楓町

緊張活動の秋 中村景太郎

韓復渠軍動き隴海 順し之が益め隨廣城開封徐州間は昨日不通となつた 線不通 び鞭返った斡復築氏は昨日河南で軍事行 都でで 和で解決を置らんとしてゐる

語る處に依ればイタリ

時る處に依ればイタリーは數日中【ローマ十二日候電】政府當局の

伊國無條件

参加回答

満鐵の横書き

徹底的に統

蔣氏の下野とならうとして中央軍は決職を試みずして時

佛國と均等主張

あつた書類の機書を更に徹底せしるのた書類の機書を更に徹底されつい。

はイタリーとの境勢に図鑑を決意きを主張してゐる而してフランス 

タリーの軍縮方針

職警官邸の観迎晩髪會に臨んだ ・ とあつさり語つた、一行は午後七 ・ とあつさり語つた、一行は午後七 ・ では、一では、一行は午後七 ・ では、一行は午後七 八千代生命

廢止は

してあるものと見られてゐる

の餘地無し

存續或は合併

トロッキー氏

時半港外帯の豫定

す。フケ、カユミは立州に消

主髪の發生を促しまた

獨乙製毛生

四名 末光教諭引率の下に十三日出帆のはるびん丸にて離連 本東京府立第二商業職校一行二十六名 山口教諭引率の下に同上 一条遊賀縣教育觀察一行九名 同上 一条近縣幾學校一行百八名 田内 教諭引率の下に同上

化粧品店に有り

B

藏省證券發行

金解禁準備の一手段

. 岡

▲山崎正短氏へ大連商業學校長)

・ 大夫人同伴同土

・ 大夫人同伴同土

■小號八郎右衛門氏(貴族院職員) 金解 話

市 一君、金熊蔡で何のことだい」 で 一君、金熊蔡で、金を日本観行の金 で、金庫の中に縮むやうになるのを防ぐのだよ」

小賣商店の大飛躍とし

に鍼安、折角、連鎖所店も十一月 なの金解類は來春といはれ、それる。金解類は來春といはれ、それ

金解禁さ

で会私經濟を緊張させて行くといるできな管世代。 野生院 ・ 封建路に商店で

ではない。理想は理想、實

何の彼のといふけれども、世紀で

封建的な小賣店

曜開結業

緊縮時代に處するの道

起ったもので時間も農作物

二八五、五二九

市に洗髪後の爽快なる氣分で居られま

とも倒

れを防ぐ

現在數以上は許可をしない

食店

料理店等々の

火蓋を切る

秋季旅團對抗演習

と語り元氣旺盛である。 なほコス

な希望するなら夏る者へ

日本行中止

一大変響の火盤が切られたが特容

【ハルピン特電十三日發】五十一

生気質る旺盛である、午後二時生気質の旺盛である、午後二時

行はれる旅順歩兵第九聯隊



郊外荒し辻强盗

七囘目

の猛襲に

三人組大連署に捕る

| 郊外荒し江陽盛の主魁であること | 和科四犯唐國梁(こしといび本年入

これでマ

軍は三勝カ軍は一勝

・を撃破

郎、高木鰶籔の四名である 郎、高木鰶籔の四名である

世界野球爭覇戰(贈)

満日子 - ム辛勝 三日午前八時より第二中郎校グラ 三日午前八時より第二中郎校グラ

(白曜月)

接間は本日常地解電バナマ運河総・中二日設電』日本総計艦監察手、

事が愛見、格館のうへ取押へて職。 事が愛見、格館のうへ取押へて職。 事がである。 を、この者は旅艇水師禁生れ

手を伸べた結果、今頭に至り山東判明したので同署では共犯統領の

「東京特電十三日發」 アアスレチックス闘シ

三監六回五壁七回一點と

ファー戦人でア軍三勝・閉戦三時四十六分 起打二本二級が一本、駐打七、四球一、死 経済に本二級が一本、駐打七、四球一、死 が と得監を重ねて再勝確定と見えたが、七回と得監を重ねて再勝確定と見えたが、七回

一職天下の軍目を離たよしめた第 を子夫人同代今国朝鮮博覧會見物 と子夫人同代今国朝鮮博覧會見物 と子夫人同代今国朝鮮博覧會見物 と子夫人同代今国朝鮮博覧會見物

市街高野山影現寺に於て莊殿に撃を破す近森監介氏夫人ミサラさと職技手近森監介氏夫人ミサラさと職技手近森監介氏夫人ミサラさ

十三日午後一時州四分上

にカプス軍の先攻にて開始、前日カプス軍とり審判ヴァングラハアン、クレムディニシカゴカブスの世界野球争翻戦第四日目は

壁を奪って其機十アルフ球ーとワールトナー

本勝負及び素質有既者の試合に移一注頭盗恐人につき大連署では職気倫子後は一時より鐵道有既者の三一郊外に出渡し親人として港し遍る

演習に備へる統領を蓋ふ爲め民家の再職・職能を決する旅戲類が漏か

大日本武道會滿洲支部主機に保は 保者多數及一院膨業室を地めば合大日本武道會滿洲支部主機に保は 保者多數及一院膨業物の成績は左の如して開會された、參觀者は中谷繁務 の成績は左の如して開會された、參觀者は中谷繁務 の成績は左の如し 「大日本武道會滿洲支部主機に保は 保者多數及一院膨業室を地めば合大日本武道會滿洲支部主機に保は 保者多數及一院膨業室を地めば合大日本武道會滿洲支部主機に保は 保者多數及一院膨業室を地めば合大日本武道會滿洲支部主機に保は 保者多數及一院膨業室を地めば合大日本武道會滿洲支部主機に保は

【公主機物電十三日發】十二日午 「千圓を弱等、同家の東方に向け逃」した。右三名は徒に動している。 おおいま は では いっと は いっと いっと は いっと いっと は いっと いっと は いっと は いっと は いっと は いっと いっと は いっと いっと は いっと は いっと は いっと は いっと は いっと いと は いっと は いっと いっと は いっと いと は いっと は いっと は いっと は いっと は いっと いっと は いっと は いっと は いっと は いっと は いっと は い

遂に行方を晦ます

八千圓を强奪二隊に分れ逃走 の馬賊 断を計量してゐると 断を計量してゐると 掻拂を働

大田子前四時であ北端子にて小野多数の見込みで保護き取職中を サバ日子前四時であ北端子にて小野多数の見込みで保護き取職中を サバ日子前四時であ北端子にて小野多数の見込みで保護き取職中を サバ日子前四時であ北端子にて小野多数の見込みで保護を取りの金に誌 サバ日子前四時であ北端子にて小野多数の見込みで保護き取職中を 地がたるたことを自由した、な 道中の支那人を脅迫し金票三面小洋 大山紫と横線を観いて来道市内契新開店の がおお定りの金に誌 大山紫と横線を観れて動ぐらかま定りの金に誌 大山紫と横線を観れて動ぐら手鳥カ フェーケ総器子の魅力に情報され でものでは、本年二月頃から では、本年二月頃から でもの金に誌 を働き、何れも前部のケ絵に入 はた。 でものでは、大山紫と横線を見たことを自由した、な 道との金には、本年二月頃から では、本年二月頃から では、本年二月頃から でもの金には、本年二月頃から では、本年二月頃から でもの金には、本年二月頃から でもの金には、本年二月頃から でもの金には、本年二月頃から でもの金には、本年二月頃から では、本年二月頃から では、本年二月は、 若い男の罪 自系露人の

畑く白来電人の平和郷として知られた三河地方に於て約八十名の繁華件が表示。ルチサンの手で行はれ在哈白来ロシア人はこの非人はれ在哈白来ロシア人はこの非人の一般の一般に対して知られた三河地方に於て約八十名の繁華の一般の一般に対して知らしめる質め養損金 日満下り機 世界各國へ宣傳

店員採用廣告

一、最高學府の免狀又は經歷よりも其人爲を主眼として採用す。如何なる勢働も常て辭せず支那語に精通するもの要帶者に限るの要帶者に限るの要帶者に限るの要帶者に限るの要帶者に限るの要帶者に限るの要帶者に限るの要等者に限る。可要等者に限るの要等者に限る。可以上を要於又は女子商業出身が必ず、女子は女學校又は女子商業出身。

大連市加賀町四番地大連市加賀町四番地大連市加賀町四番地

冬の生活を明

くする

洋一里、金票八十銭の比別なを 動性の追引なる。 事件を自選したが、今春以来郊外 を荒した近端窓、敷件の観窓。 秋晴 若き乙女の躍動 母さん姉さんの應援物凄く 神明高女の運動會 大連線武器手、龍球、高砂、御茶運業等、造花、排球、高砂、御茶運 偽檢査米を 賣る好商

の朝明でんの晩今 意注御に休客



堂

生 催 奉 日 大 連 支 計 世界 的 日 本 の 立 場 世界 的 日 本 の 立 場 小川軍平先生獨演速記集 小川軍平先生獨演速記集 能 興あり 聖天堂 聖 天 お接待あり 概 準 町 大祭: 來る十月十四日(月曜日)午後四時半より

社

求職 の福音

會葬御禮 東京電氣療法研究所 溝上松次郎

煖房界の女神 大連市常陸町五七番 天連市大山通 邊商天 時代のスロ 湖東廳購買組合 大連市武蔵町二五 ガンは緊縮 煖房界の 寒用でありま 燃料節約 完全燃燒 スローガンは

||傳戦も物凄 **媛房器具展開** 明日来激いの山下では、 田田を職事可山 てらに開意定刻前より押かける。 出版職數百三 ひの好情に悪まれた人々が散歩が よの好情に悪まれた人々が散歩が よのような。 一世を職數百三 ひの好情に悪まれた人々が散歩が よのような。 一世を職事を要する。 一世を職事を要する。 一世を要する。 一世を要を要を要を要を要を要を要を要を要を要を要を要を要を要を要 けふの第一日から押 本社構内ゴツタ返す すなー

事験職の排稿形響市場で格安に買金 紫の足を惹くといふ宜嬢ぶり、説

害者は日本人か

憑順搭連採砂場附近で

死體を發見

たが右は腕部に貫通統創二を所下質傷の意即死せるものらしく目下

秋から

冬の氣品高い御化粧料として

の著名難貨店、小間物化粧品店、薬店及消費組合にあり ノン化粧品

(上)秋晴れに輝く會場(中)スタ1ト(下)賞品授與

めて、ひらくのを待ちませらし

のものを造る可きである も を ない地域の人口(見童教 のものを造る可きである を が、 遊戯に通ふ が のものを造る可きである

「そうかも知れない。 お母さんも

て窓から今買つた部り がし私はそれを買ひま

花でしよ、葵の花よ」

いこと」とお母さん

たのでする私は早速呼びとめて

ヤの花片を掃きよせて居りました な呼び膨をした花鬢りニイヤが、

野。お母さんもよくなるのよ、きひらいて、纏い花がきれいに吹く

そのプラン

つとさらにちがひない」と言ひま

した。するとお母さんも

の一面人

てゐない線である。 菩國のある機様ないろんな意見があつて継まつ

山本壽喜太

遊園はどの位の配積

朝露に 質石の如く艶やかに光る。

「この蕾がひらくと一緒に、お母 それは、可哀そうなお母さんに

うしようかと、夜もねられないほかを落して病気が悪くなつたら何

事を思ひつきました。

前に雪のやうに質白く降るアカシーをは成る日、朝早く起きて、家の

花片が少しづくひらいていお母さ 運命を知らせてくれるのよ。この「お母さん、此の花はお母さんの

吹く風にコスモスゆ にげて行くトンボ見る子は口をあ 日本橋小學校尋五 同れる秋の暮ん

波うちつける岩の上 犬がほえたてる をそなへけり

流れ星あつといふまに消えにけ 十五夜の月影らつる秋の海

人當り所懸坪數は十坪、然るに三上の理由より。同時に來る兒童一上の理由より。同時に來る兒童一上の理由より。同時に來る兒童一 して現在の小公園の利用率は

ないのです。

(可認物便郵種三第)

私は毎日~無をもんでゐましただらう。何とかして吹かせたい。 この吹かない鬱を見たら、お母さ だんとく心臓くなつて來ました。何故ひらかないのだらう――私は んはどんなに悲しい お母さんが

夜中ごろこと

同になって風

(約六千年)

色

11.00 尺二寸

七・五〇 尺六寸

初秋の木葉色どるばぶらかな

異るが、十歳以下のこ

婦人セーター

は必ず御瀬足を得る事と存じます典雅なるスタイルと洒落れた意匠

值段七五〇…

におすゝめするのでありませんお受けになってからでも驚にします。警は急け!又と云ふ内にッイ忘れて折角のよい機會をとされい、私はふけ!又と云ふ内にッイ忘れて折角のよい機會をですからお見落し無るのであります。「これでは金銭を変します。」というは一大大黒天の御倉像を御迎へなされ郷僧のためたは、大黒天の御倉像を御迎へなされ郷僧のためたは、大黒天の御倉像を御迎へなされ郷僧のためたは、「これでは一大黒天の保に、大人がはは一大いであります。大黒天の保に、大人がはは一大いであります。大黒天の保に、大人がはは一大いであります。大黒天の保に、大人がはは一大いであります。大黒天の御倉像を御迎へなされ郷僧のためたは、「います。」という。これで、御倉像を御迎へなされ郷僧のためたは、「います。」という。これで、御倉像を御迎へなされ郷僧のためたは、「います。」という。これで、御倉像を御迎へなされ郷僧のためできた。 がよい事となじます。海洋なる精神を以て此の神前に確理する。 一般しる活動も適けたして職権到次は期して待つのみであります。 此の好機會とお見逸しなく子々様々迄の幸福を受けるためさ思いなったのが機會とお見逸しなく子々様々迄の幸福を受けるためさ思います。

變リチョッキ

顔洒たる青年紳士に愛好されます。 皮肉な色合とスッキリ した 仕上

產國38 品製 40

一九二

一六。五〇

手

袋

1

発でに動つて垢抜けのした適品 放、セーム、毛糸、本絹、人絹 ・大川、 婦人用、子供

子供用

値段

供人士

用用用

元五五〇

人チ 1



**ノタンケン** (118)9 11 ラ ウ醫 チ

御報恩の

柳屋。新荷着御案內

### は様方御の望希御

米國製

婦人ショール 豊富 取揃いードマン會社製中折帽子バツタスピー會計製中折帽子下

田場四五六

東京瀰漫會

の方へ頒っ

(御尊像) 人黑 光色 重量 約壹百年

速町 0 四

子供ジャケツ フルオー お子達用品の寸法は全部三段にして居ります 總て今秋流行界の粹を集めて居ります 合 柄品 値運散の形に 極めて軽快にして上品な 壁 國 品製 四九〇 11.00

お受の上で御送金下されは結構で御座ます

取那」と赤穴の太 の太

に、夢之助はらまくと網を破ってはなかつたか――と、ふとさら

この女も男も實は夢之助の健康。

かね――一緒に戦ん中へ潜みや

一一緒に軽ん中へ潜みやがどろだったんでせらっやつぼ

◇東京◇ 新感覺派映画と名づけるマキノの特作品、近離伊興◇東京◇ 新感覺派映画と名づけるマキノの特作品、近離伊興

たの太吉を振り返つた。が、恰度 と滅八郎は何か云はうとして赤

を聞いた一閃の間光の中

判らないが、軽しい奴だ」

ねエか

夢之助だらう

事女さまといつてゐる。伊賀事女 は狐の異名だから狐を祀った嗣に 違かない。

小川國格は薬池一郎と改名して

名映書鑑賞會

普通學生團體の部(三食付二圓)

ゲイナー主演習FOX作品

十月十一日より十七日まで

映畫界東西

日活の志波西果監督が大河内傳文部、西井米子を主演者として更に郎、西井米子を主演者として更に郎、西井米子を主演者として更に郎、西井米子を主演者として更に郎、西井米子を主演者として更にいる。

沙皮

堂然天岡師

(等页卷短)下神明田神京東

M-42

科毒

場。四

=

銀潘

茶代廢止大勉强

番五

部屋代

底 話

「赤穂浪士」の

御家庭の侍醫

水虫はたけ

重なる配役決定

香

他で加強に入り、入は繁一回を一般的で加強に入り、入は繁一回を

肰

画

黑

内

常十

一日封切

與特

檢井田原樂

十四日るり

服亦靜夫監督

わしについて一緒に走

にして狐の森へ入つて行くのを源れたして狐の森へ入つて行くのを源れた。 機衣の女が機衣を風にとられ

事になった

映畵の東係研究所に入社した

女の來た方角が方角である。今夢れなかつた。が、時が時であり、 をいませいで立つちゃいけない。 第1出して来る奴があつても、とにかませいで立つちゃいけない。 第1 を、米を滑る石のやうに、つゝゝ」と、米を滑る石のやうに、つゝり切つて、道の質ん中、一気つておいて、瀬八郎は太刀の

「女だ、見たかれ、お大勝も」

男が停まると派八郎も降出した野を翻りにして跟けることにした を躍り出して來るものも道を阻るってゐたのではなかつたのか、藪 ものもなかったが、酸な

てゐるのが、電光の中にはつが、洞の前の切石蹬龍の前にが、洞の前の切石蹬龍の前に

作ストーリーを引きた。 一大映画「キングオブキングス」は 一大映画「キングオブキングス」は 一大映画「キングオブキングス」は 一大映画「キングオブキングス」は 一大映画「キングオブキングス」は 一大映画「キングオブキングス」は 情傍心」もペシャンコだぜとは或れで最もイタ手をこうむるのは都 「八剱飛龍」を上映

以前オペラ界で鳴らした高木十九子が東亜に入社するらしいが之が電現せば先に同社に入社した版が電現せば先に同社に入社した版がであります。

國

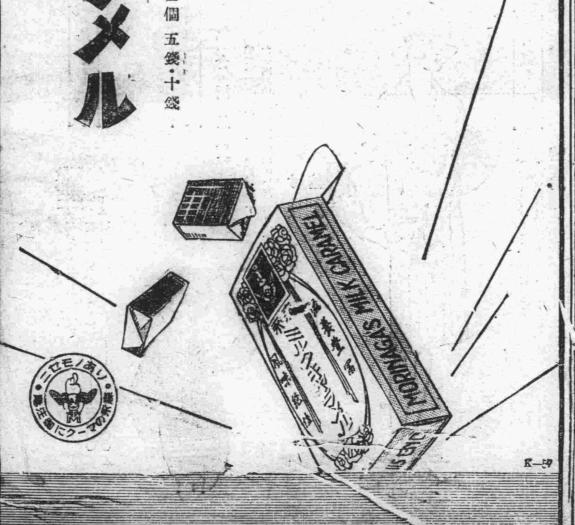
見惚れるやうな髪艶の黒

長二郎主演 く者 與特

量 ょ ŋ

質を撰んで 高に惑ふて 健康を害する勿れ

健康を増進せよ



貴女をスマ 見違へるやうな 純植物性のメヌマポマード トな女性美に 自然の若



意ムーリクマメメい合を素水化酸道

すで料、白で美の力能最高いな少くの類はもに界が世でだま、ため幸さを せまいさな出後を版本。ヒゼ は方の性れ荒。脳らぶあ、方は、異な

食傷による下痢と腹痛に 所謂お腹の掃除に

O+HO H+HO

**藤澤友吉商店** 

英語は百人が百人要求され社會の第一線に活躍する人

英語學習の

 $\mathbf{B}$ 

0

通

地

風

俗

系

篇

の話

。 別ED

被 井 共同建築事: 大連市紀伊町建築協會三階 共同建築事務所

五九、四五 共同建築 黒石著燈を消す 最

発助著 | 一大谷著 | 一大谷 | 一 惟成原著

十 主 書 書 工 工

鬼綾サージ

特專 許賣 最大御身長五 四三二〇 寒防 尺六 服

五尺六寸 以下各種 以下各種

238 161 162 844 囪 電話

九五九二(33)段九話電

理風俗大系」刊行の

切った。

8

淺薄なる圓本式刊行物流行の折柄

理學博士

「世界地理風俗大系」なる劃

般民衆に世界の知識を供給

而してこの

『世界地理風俗

あつて欲しいといふことであっ

しかも是非質現させねばならわ

系」を手にして第一に感じたの

る點に於て社會教育上の一つの

異し感賞して措かぬ所である。

期的出版物を刊行したが、

內容

ひこり新光社はこれに超越し

圖版の鮮明は、

一般讀者の驚

開旬十

この行き方で日本全國の地理風俗を取扱つたものが を言ふは易く實現するは困難な事業であって、 きである。 の豊富、 て

本大系によって初め

日本の科學的説明が完成し、

#

をして日本の現實相

知らしむるに、

最も親しみ易く

「風俗大系」は實に永遠に遺さる

双手を擧げてこの壯圖に賛意を なとを以て「日本地理風俗大系」

に本大系の様 發見紹介され 0 これ吾輩が敢て満天下 一面に 切の打算的態度を抛 その結果を收錄 は記述の正確を期 また絶大の 解地の勝地、 の常に推出 高大の心 奇景、 棄して、 る等、 呼號して本大系を支持せられん 幾倍する見事なる大册ミなつて する爲めに、 を刊行し、この種出版物には多 學書「萬有科學大系」全十六卷味も懸けられるわけである。 し來つた所である。特に今回の 極度に周到なる用意で機 異俗、奇習等も新しく喧 特設寫真班を全國に派 執筆者に學界權威

配月始本中

回配太

締申切込

限り

金金河

一町錦區田神市京東

次第進品 と

ソメセ綿石

**避濟御用心の爲めに** 是非御勸めいたします絕大の御滿足 火災防止。經濟第 はうん 金剛直筒 ~と引下げました 掃除口 金制曲手 金剛煙突直滴差只小

女子部特別開設

内容施設は在學生に付き確認せられよ 受験の時は教師付添ひ無料資現 受験の時は教師付添ひ無料資現 それは自動車界の? か士的でモダーンと 毎月 短期卒業(ニケ月で斯界に活躍す)

山縣通100 電話コ午後六時より 職開の始 **業月收百側内外のスラフル最適** 電話二三四五番 午後八時迄 一年後八時迄

**京家屯、吴ş、吉林、樵順」本漢謝、安東、興難養。** 金州、、善鷸店、雛子為、傑山、孝天、小唐鵬、公主 振替(代表)四二二番

支店所在地

村井

大連市伊勢町六十九番地 會株社式 满 頭取

資本金

壹千

萬

圓

洋室服

興吉著 モ ダ アンス

一内装飾

元巡捕を重用

に繋する報復乳酸であるとみられた、之は沿黒龍州に於ける第2世の不可能となった、之は沿黒龍州に於ける勢慶騰であるとみられる。

氏の演説があった

『ハルピン十三日發電』支那職は で一切旅祭を交附せぬ方針で赤烈 て一切旅祭を交附せぬ方針で赤烈 で一切旅祭を交附せぬ方針で赤烈

名古屋十三日發電」民政黨東海大會に於ける漢口總裁の演説要

東支鐵の管理權は

112、 、具體的問題は暫く論ぜず余は大體化り、 、

奉露間にて

東鐵問題を解決

味しない大概後不自然に膨脹 筋約と云ふ決して萎騰退嬰を 財政整理又は緊縮、國民の消

電表では南京政府よりの援取が測を が行動の趣館であると云はれて「總指揮宋哲元氏は主力を報ひ十二 を作すの趣館であると云はれ交」 が行動の趣館であると云はれ交」 が行動の趣館であると云はれ交」 が行動の趣館であると云はれ交」 が行動の趣館であると云はれ交」 が行動の趣館であると云はれ交」 が行動の趣館であると云はれ交」 が行動の趣館であると云はれ交」 が行動の趣館であると云はれ交」 では南京政府よりの援取が測を 北平十三日發電】 東代程詩代取 大打二、氏

きのふ名古屋で開催

張氏閣、顧兩氏と意見交換 對勞農軍の準備か 「北平十三日愛電」太原來電に依 北ば時間の鍵を握る間線山、何成 が氏の會見は昨夜總司会部で長時 力時局継持を記明した、何成藩氏 は危機一髪山西派引留めに政功し は危機一髪山西派引留めに政功し は危機一髪山西派引留めに政功し

哈銀、滿銀

合併問題

結局實現せん

エパ

品評會

中央服從を

閣氏聲明

何氏との會見

後薄銀から何等の回答なく果して と 後薄銀から何等の回答なく果して り 押送には成立するものと一般に り 押送には成立するものと一般に り 押送には成立するものと一般に り 押送には成立するものと一般に

合併成立するものかどうか判明し

灤州山海關駐屯

奉軍を檢閱

公私經濟緊縮委員會無法相關

反蔣風潮と 支那革命の正流

第で支那雌は軍職を骨服した為め の事で支那雌は軍職を骨服した為め の事で支那雌は軍職を骨服した為め の形式で軍費を始出する必 の場合の形式で軍費を始出する必 の場合の形式で軍費を始出する必 の場合の形式で軍費を対した。

苦しむ哈市商民

のである、然らば問題はあった、 関民警の地門足について最も重きをいた、 國民警の批判である。 によりて説明出來ないも を実験革命の現際設は たまりて説明出來ないも 相違から出要するものでた。主義が有つ革命理論と、主義が有つ革命理論と、不信である。 て進行する支那革命の項電を抽象 お送もない、即ち、特別型性武力 か送もない、即ち、特別型性武力

此「現實」

か から建つたもので、共産黨が推発 として崇興したものでなく、資本 主義と、懲式の支那經濟との接觸 主義と、懲式の支那經濟との接觸

那革命は三民主義革命理論を尻目 脱げる蔣介石の失敗であつて、支 形革命の失敗でも何でもない、支 命の現階度に於ける新ブル で命を指駆するにしても、何人

は 一 実地位を失ったにしても、 な の管現を認つて――改組派の歌語の一手地位を失ったにも、 の管現を認つて――改組派の歌語を持續する。 な に若し蔣代君が三民主義 が に若し蔣代君が三民主義 が に若し蔣代君が三民主義 が に若し蔣代君が三民主義 が に若し蔣代君が三民主義 大連シェペード 俱樂部主催シェペード 品評會は 黙釈の如く十三日午 一 前九時より大連女子商緊要校々底。 一 ○ 票 マンシウ 二歳 角田氏 一 ○ 票 マンシウ 二歳 角田氏 ・ 一 ○ 票 エル・ 一 歳 畑中氏 では、 一次では、 一なでは、 一 ルになる現代人には寧ろ驚異だら 盛郷角がも質は唐時代から文人 り▲この力士は少しでも天候が 加力士?は強く関東 カが大會をやる▲参 カが大會をやる▲参 が大きをやる▲参 されて來たもので

今後は徹底的 排日取締を勵行

政友會幹部

法なる増税に出ってゐる

鐵嶺事件を

排日材料に

外交協會が書第

「秦天特電十二日發」張學良氏は 学課日取締に関することを接した。 海南事件解決に基く日友商語に 上方排出取締に同することで接した。 上方が日本語の名と 一本語の名と 一本語のる 一本語の 一本 米作第一

してゐる

に移管

機械を無いる 機・収・興味・多くと 高・見いに は、れの一般では は、れの一般では

鐵道部に委員會設置 日西安領潼陽に向ったが討蔣軍總

[北平十三日殿電] 玄那(W) C 配 賃正延氏

と農林省では観測してゐるであらり

八千萬石臺を割らん

F 八下か

一囘豫想

表を出したが全部留住となる管で 表を出したが全部留住となる管で

多分留任

十十十八七六日日日

山探勝會

午前七時大連驛着

申込所 金六圓五十錢

101、満洲日報社事業部 「日十二日まで」 「日十二日より十五日まで 主催・

滿鐵鐵鐵道事務所

保を生じ劉露問題停頓の際再び | を示した | を出じ劉露問題停頓の際再び | を示した | を開修し富分南京に闘らざる意向 | を出じ | を記した | を示した |

一 本元 大栗 エフ 三 八 大栗 スター エケ月 小幡氏 七栗 スター 十ケ月 馬場氏 七栗 スター 十ケ月 馬場氏 七栗 メター 十ケ月 ボード シスマ エケ月 小幡氏 秋田に設られ同地で本郷を行ふ密 後二時青山齋場にて佛式は十三日午 後二時青山齋場にて佛式は十三日午 でされた、遺骸は同夜直ちと郷里 できれた、遺骸は同夜直ちと郷里

東三省は山西側

行動を探る

張氏代表の閻氏訪問

鮮博から満鐵 に感謝狀

會見し東三省は山西嶼の中央服役 王端幹氏は昨日太原に閣鍚山氏と すると述べた では、一方の原理に完全に同意を表して、「一方の原理に完全に同意を表して、「一方の原理に完全に同意を表して、「一方の原理に完全に同意を表して、「一方の原理に完全に同意を表して、「一方の原理に完全に同意を表して、「一方の原理に対して、」といる。「一方の原理に対して、」といる。「一方の原理に対して、」というに対して、「一方の原理に対して、」というに対して、「一方の原理に対して、」というに対して、「一方の原理に対して、」というに対して、「一方の原理に対して、」というに対して、「一方の原理に対して、」というに対して、「一方の原理に対して、」というに対して、「一方の原理に対して、」というに対して、「一方の原理に対して、」というに対して、「一方の原理に対して、」というに対して、「一方の原理に対して、」というに対して、「一方の原理に対して、」というに対して、「一方の原理に対して、」というに対して、「一方の原理に対して、」というに対して、「一方の原理に対して、」というに対して、「一方の原理に対して、」というに対して、「一方の原理に対して、この原理には、この原理に対して、この原理に対して、この原理には、この

北方時局は

現狀を維持せん

黄河以北に波及せず

『京城十二日愛電』 議録は十一日 の朝鮮即戦會顕賞處果式に際し舷 の朝鮮即戦會顕賞處果式に際し舷 計様を贈られ中澤情報課職員同社を 代表して受領した

するとせば其貸付会到し若し哈、滿の両の若し哈、然し大株主である、然し大株主である、然し大株主である。然に大株主である。然に大株主である。然に大株主である。然に大株主である。

り新聚の出避り増加によるもので り新聚の出避り増加によるもので た比し五百七十順の増加である。 た比し五百七十順の増加である。 右は産地品潮不設の指統最近に到 有は産地品潮不設の指統最近に到

生並に防疫状況等につき報告の密 要、補別に於ける家畜駆発病の要 要、補別に於ける家畜駆発病の要 要、補別に於ける家畜駆発病の要 要、補別に於ける家畜駆発病の要 生並に防疫状況等につき報告の密 內駐滿家畜傳染病课防會議 家畜傳染病會議

すへ服ガは及





今回上海より支票物質を致しますから何と和人の支票物質を取り支票物質を致しますが、 一次日より大大毎館 荷生 井 春 禾本館を販売致します。 之友無代 資も致しますから何卒ひやかじ労々易線の間産紹介の爲め來連致し左肥の場所に於て際層 

即賣會

所報の如く十アルファー新八にて へ終 の世界野球等跡散郷四日目は夕刊 の世界野球等跡散郷四日目は夕刊 の世界野球等跡散郷四日目は夕刊 (1)

界野球戦經過

ア軍七回目の追撃

ピー界の呼び物である滿

# 満鐵軍見事に性 **倶軍の前衛振はず**

# 11トライニゴー

野酒內黑木屬村石桂有石岡北光**預** 野酒內黑木屬村石桂有石岡北光預

事、特にタックルが悪くフォロー の足りなかつた事が赤一つの財因 事、特にタックルが悪くフォロー りなった▲満鎌は實際立派な試合

第九囘今井の長打に三對零で

恨みを吞む

二個を加えて早大の勝

東京十三日發電」電影を記して京都電燈を表面であるが野に とされてみるが野に の身後は窓に優秀を発れぬもの とされてみる。京都電燈株式會はが横撃 もが、右の外の鹿山真次等は總で横撃 もが、右の外の鹿山真次等は總で横撃 もが、右の外の鹿山真が横部者野澤藤 は これてみる。京都電燈を見るも でも 石火を のり にも 石火を は 一大大変 して居り 間 い は 前 内 地 重 で られて あるが野に とっちれて あるが野に とっちれて あるが野に とっちれて あるが野に とっちれて あるが野に とっちれて あるが野に とっちれて から 自由されて

東京 (東京 ) 東東 (東京 ) 東京 (東京 ) 東東 (東京 ) 東

日 は任の法職が概然と握り光り崎島 は任の法職が概然と握り光り崎島 の 前線の活躍は光つてゐた▲大俱で

金州市街は大販ひ

杯動下 大井川三匍、水原一邪飛、三 上生瓊富永三邪飛水原三振▲ 「と投手二疊に投じたが、 「と投手二疊に投じたが、 「と投手二疊に投じたが、 「大大上四線、西村の 「大大」とのは、小川の綴 「大大」とのは、大川の綴

佐前に二幅に封殺、水土捕邪飛前にクリーンピットしたが森の前にクリーンピットしたが森ので、水土捕邪飛

四 早大水原、一個凡飛を の落球に生き、直ちに二個 の落球に生き、直ちに二個 で大が三原三振、伊丹左派 で大が三原三振、伊丹左派 で大が三原三振、伊丹左派

(新院医汉黑)三团圆公西市建大

借九八五四話電

英断◎

唱问

2九0

試合經過

帯東京六六八〇〇・生

学大、小川の二

高ライー

「大水原四球、矢島左

大水原四球、矢島左

大水原四球、矢島左

大水原四球、矢島左

供等と糖酸しつ、老て益々旺なる一絡つた柳鶴世に着いたが石本老市長は子一然と土に柳鶴世に着いたが石本老市長は子一然と土に柳の一般のから、一般の一般の一般の一般である。

演習気

分横溢す

万に飛び

願届建

**人房身で芋掘りに興ず** 

**参加** 

賑やかな柳樹屯遠足會

一見即座に役に立っ

四日 浪 âŝ

第二十課、大連語

東京十三日發電』京都電燈會社 本寺被事は十三日午後一時歌劇 鹿山貞大を習慣場とりはし同會 に出時同趣に智置中の右會社重役 に出時同趣に智置中の右會社重役 を出版の歌刊を得 が昭和三年馬力増加の歌刊を得

●劇代時作特超督監保富田池●

鹿山重役を

製造發賣元

大連市

坂蓋

嚴重取調

父わらの名

演主·江直見伏·清田澤

八劍飛龍全十卷 械器療

東い六十萬圓行方で大官危した

但了一团速浪 西三五六五話電

京都電燈事件

T. ょ



の時代來る服め 市內西廣場郵便 IE.

三、三曲「けしの花」(尺八)石川八(琴)外山夫人(三味線)竹内夫人四、落語「掛坂萬歳」櫻川歌助四、終語「掛坂萬歳」櫻川歌助日、映書物語「桃咲~村」「解說」相良建、伴奏)浪迹館管絃團 同精

清 酒

8 東京風菓子謹製 農羊 友宝に頭羹 00

界各國 酒 食 粹业光音 00

特價 金拾九圓 式 チ 力

北線 叉

電報三二五〇番

背廣三ツ揃(編サージ) 三十二回 均 生活の改善は先づ服装から▲ 冬服御用意の季節に際し平價を破つて の此の観賣を御利用下さいませ 英斷

秋山商會洋服部 (日 蔭町)

歩見

係る大概を翻訳し、近天社の時域的権助十者地山本氏の時域的権助十者地山本氏の は、大概を翻訳し、シー間原居 は、大概を翻訳し、シー間原居

成本品評會 小品評會

四人組品 朝日町に

公主嶺

長井上氏を顧問に推

文那人の許欺 落の率天にも今年だけは

を は一人で対三千人の多数に上つ は一人で、 対三千関宛としても約十 は一人で、 対三千関宛としても約十 は一人で、 対三千関宛としても約十 に 大井に料理店方面も多少活象を してあるが、 親博総でまでには 奉行され経営を極めた 奉行され経営を極めた

病療のため郷里富山縣に於て振騫──二宮藤兵隊長 十四日來通率天營尾伽豐部補子息弘君は豫で ▲見坊地万所長 十三日奉天往復率天營尾伽豐部補子息弘君は豫で ▲言井領事代理・十二日赴迎 朝霧を衝いて 壯烈なる白兵戦 聯隊對抗秋季演習

世界一の稱あるユナイテットアー映画界の世界的観見ダグラス主演 六日公開

テスツ會社の 超特作品 の「織假性界」の稱あるニナイテットアー 同主艦地元の「織假

全個貨閥服を開製 を統一する儲め簡便 んが穏めの微聴らしい、 が金銭強寒の目的にて犯さ のでて三四人の見込 た加密者は内部の事情を 際の如く繋結して要金氏の部及螺膨胀を十四箇所も まるで血剤に浮いて

製造してお りに見 の如きは はなであ

新驛含竣工式

貨物の競賣

はづんで醸きますぜ、よござんず

募集規定

門內服秘藥

本陳列)

ないやうな無がしたので、誰を低 等を出たのである。 被はそろく人通りも聴らになってきた烈夜の歌蝶通りを、力無いで長大息とた。 「似いで長大息とた。 「似いで長大息とた。」 氣になれないものかなあり おれる実知子さんのやうに死ぬ く!正體を失ふまで

大きは醉ひの殺して来たことを 大きは醉ひの殺して来たことを 感じたの 「加敞」何處へでも連れてつてく 坐席の上に引摺り込まれであるの と、国際手は長向いてニャリと と、彼は酸焼らしい酸で明ん

WHAT THE WAY THE 片面面 年 記 用 

▲烟關東軍司令官 十二日過率鞍 より過率大連へ 十二日 命經饋機關區底務助役 安東機關區調度方 佐多 異動が發表 日中に鈴木社會主事宛申込まれた 未た貸出を見す

日本

周旅行家

奉天撫順から大連へ

日つ同大学特有の標本展示を 家連れ立つて管場に押しかけ感況 を呈したこの展覧會は母年開かれ を呈したこの展覧會は母年開かれ

不動產組合紛糾 中野庶務課長に陳情

本館を開放して一般の参照に供し 生一同は體育館に参集の上殿質式 生一同は體育館に参集の上殿質式 し ・一前、上殿質式 し ・一点、一般で表現の上殿質式 し ・一点、一般で表現の上殿質式 ・一点、一般で表現の上殿質式 ・一点、一般で表現の上殿質式 ・一点、一般で表現の上ので表現で表現である。

| し一度高いこれは満洲に有力な高

▲ 立川警視 同上

十一日夜盛順へ

**醫大記念展** 

多數參觀

を例年に地すれば六日早く昨年上 り一日建い又十月八日奉天にも常 り一日建い又十月八日奉天にも常 り一日建い又十月八日奉天にも常 に際かく平年と大甍なく昨年上 し一度高いこれは満洲に有力な高 が現はれてゐないためである

を受けた総果左の職件を可決し 薬部、職官部各部の試験に就て協 第四回役員會を開き、總務部、事 第四回役員會を開き、總務部、事 第一回役員會を開き、總務部、事

天の宿屋は連日大人滿鳥の欧沢

金として拳天日々新聞社を輝て奉天 して金二十盟也を禁害事業の資金 して金二十盟也を禁害事業の資金

約三千人

人に上る

地委初會議

率天に落ちるお金約十萬圓

の二項の考慮を請ひ課長は臓窩を 年一回正月中の閑 名士の來歡を期し と第一回を開催する金募集の贷め試

來審四局頃を期し

肉切庖丁で滅多斬り

宅の兇行

臨時種痘施行

を

惨殺

を記述ける非質式に参列の とに於ける非質式に参列の 関大師には神社に参拝し の一大師には神社に参拝し 本部に集合神社に参拝の

以て何とか多数組合員の便宜を事中央事務所に役員一同脱発課長を中央事務所に役員一同脱発課長を中央事務所に役員一同脱発課長を中央事務所に役員一同脱発課長を中央事務所に役員一同脱発課長を中央事務がある。

を配布して繊維精猫を奨励す

無報すると共に直に現場に に犯人の捜査に着手したが に犯人の捜査に着手したが を展別形丁にて左頸脈が るを展別形丁にて左頸脈が され即死し夫郷は四壁型の したが にで数名の犯人に押へ付け 要金氏でシは鶴市街二本町百十一

神戦機関百十一 

を対しては二十二、三の兩日間に日 を対しては二十二、三の兩日間に日 成してより五十年になるので水電本年はエデソン総が白黙電路を完 エ翁の記念日

り込んでおいたまゝ、監戦も保護 の好さそうな繁都に難して、不良 の好さそうな繁都に難して、不良 の好さそうな繁都に難して、不良 内しますぜし

の大の瞬間には、後の臓は事内の の大の瞬間には、後の臓は事内の 贈譲とよろめいて行った。 「素晴しいところへ・ 久彦は吐き出すやうに云つてい 「……何處へ連れてゆからつてん

でらくと初の日ざればり事許の暗し片を 近岸の栗を後ゃ水砧 間管澄む夜のかもりめ てちくと朝の日ざしや砧盤

人の逮捕に願る苦心するので 晝間途電開始

今日の案内(十四日) 甲込三十餘名會場は小學素食炊事法並に試食會あば食會 正午より松浦博 後七時半より小學校講演を表別では、一般健康信加講演會 を終ばり八月中に透電の後 たが総合二十日より送 がという。 力應用同日より作業を開始 ととになった公主領権敷 般に変える主 他に運むる

所長及片崎底海係長の原氏は出張りを見て置めため公主鎖より久保田とり、日午後一時満倶に開催正樹とは十二日午後一時満倶に開催正樹とは、一日午後一時満倶に開催正樹といる。 道場に開催した 道場に開催した 地方委員會議 伊藤氏當選 副議長に七田氏

世に報為 大大連に という では 大連に は 日本 では 大連に は 日本 では 大連に は 日本 では は 大連に は のったが今後は 大連に は り更に とれ とり 南下 美日 で ない のったが 今後は 大連に は り更に とない から 大連に は り 更に とない から 大連に は り 更に とない から 大連に は り 更に とない から ない から ない

**中止の形となり、本学館がで開か** 

奉天地方結水

別主催編物の研究會を開催した。

18大ラグビー部選手を迎へて試合 

中に監察開始の皆中に監察開始の皆

ラグビー試合 国語の酸次にあき歐重なる跳電を 十二日常選したる伊藤新職長は委 十二日常選したる伊藤新職長は委

實業青年

各種事業決定す

十二日の役員會で

三保の薫育院へ連れ戻さうと若へ 一門場についても相談し、一先つ

久彦は龍吉を刑事部屋などへ掘 な話ぢやアないか! 旦は自分の許へ『取つて、美知子係りの警官とも懇談を遂げた上一 た観音の身を楽じ、出來れば充分 彼は警察へ刑事に曳かれていつ 不注意な話だ!無責任千萬

如何でせる。素晴らしい所へ御殿。 「……豆形!好い御機館ですな。 離付の運転おが、首を伸ばした。 ないでは、 

のである 言は記 吉田嵩伯個人展 紫倉堂に於て開催される由吉田臨伯の個人展覧會は十一 野會は十四日實

▲加藤政人氏(賞業協會長) 赴連中の處十三日陽省したが林所長不定で十三日陽省したが林所長不在中は澄陽地方事務所長 約一ケ月の豫 大石橋

地委議長 婚白艺

大きは失いであるに、 たりを最らせたまふ、動らく瀬暗、 たりを最らせたまふ、動らく瀬暗。 に関下に悖んであたが、もとより 目の前の部屋のうちに、自殺未滅 うなどとは想かも及ばず、やがて うなどとは想かも及ばず、やがて も、情々と立ち去つてゆくのだつ

はツはムムム

!道化者奴 

路回上

いてるて、後を苦める……」
・一個處へ行く?久彦よりいや
・何處へ行つたんだ、龍古よりいや
・何處へ行つたんだ、龍古よりいや
・一個處へ行つたんだ、龍古よりな
たいりだが、映目なんだよりむ
とべではそんな離る見せず、おせ
とべではそんな離る見せず、おせ
とべではそんな離る見せず、おせ
のかいにも其奴等の結婚のお手傷
がなんだよ、おればりはっない人
の彦は最後の言葉を覧に出して いてゐて、彼を苦める かし深夜の傷を懸りながらハイスかし深夜の傷を懸りながらハイス 枝 を出したまへ!」 头 (127)

三年終過/契約ニ對シ 駅加シ浦朔ニハ 果加シ浦朔ニハ 東加シ浦朔ニハ 現下ノ経済繊維ヲ匡敦スル最良ノ方、で、節的緊縮ノ一途アルノミデアリ デアリマス 生命保験へノ加入ガ最モ**賢明**の策 二年經過ノ契約ニ對シ 貯蓄ニ優ル 勤儉節約卜 生命保險 五千七百萬樹 多千多百萬圓



7新氏と関係ある或衝の重大なる問題につき艰政府の援助を希望し佐分利公使に斡旋の勢を依頼した原定を變更し、電光豪事官及び林田、上村府書記官を随へ王正廷氏と自動車で尚山に行き午後三時よ【南京十二日襲曹】蔣介廷氏は本日急に王正廷氏を通じ佐分利公使に會見を申込み來り佐分和公使は

土氏、佐分利公使に對し

日本に援助を求む

表面に機械放射性と概し居るも事實は某趣情なく大狼狽して居り南京派の政党を募氏から収る當めであつて、首職者の應難購、鄒破芬氏等が思い、

のであると解せらる

閻張兩氏態度疑問

我外務當局時局を樂觀

氏に充分の勝味がなければ合同しないし帯撃良氏だつて

**人勢不利と見て** 

入勢不利と見て汪精衞氏に密電を發し速かに歸國して 上海十二日發電』 支那側の情報に依れば蔣介石氏は の用意無り

軍費三百五十萬元を捲上ぐ

を悲觀

※するのとは悪はれぬ 調停依賴

的京軍決戰

中央軍は決職を試みずして利となりつゝあり、馮軍南 脳氏の下野 とならうとし

門委員山口中佐談 の餘地無 當高率の保有が必要だ

多聞氏は本日當地にて左の如く語 日本は潜水艦全際震論に對して日本は潜域の餘地はない、補助艦比率は矢張防禦上ない又潜水艦比率は矢張防禦上和・大・七の主張の銀防上箱が一大・七の主張の銀防上箱が開発が開発が開発が開発が開発が開発が開発が開発が

佛國と を備交割を開始して というトン十二日發電 均等主張 ーの軍縮方針

の出温へ

はイタリーとの戦勢に団獣を決意 してゐるものと見られてゐる

大要をある。

に犬薬氏の手説に入驚書を出した ・ 大薬氏の政友診聴就就任と同時 ・ 大薬氏の政友診聴就就任と同時 ・ 大薬氏の政友診聴就就任と同時 ・ 大薬氏の政友診聴就就任と同時 田崎代議士政友入 存續或は合併

トロッキー氏

し連來ふけ

黒龍江航行中の

勞農商船を砲撃

勞農、支那側に抗議

マルリン十二日製電 関外に追加されてあるトロッキー氏は九月 被されてあるトロッキー氏は九月 大程気を翻倒してある、又ト氏と 共に追放された前野佛大使ラコス 時半継い着の豫定 は十四日午前七

行六十名

有名なる難店、化粧品店に有り

稱州्

日本

賣藥會量

日本政府御認可濟

獨乙製毛生

劑

毛髪の酸生を促しす

毛を止め薄毛は濃くなり、毛根を塞ひ常に洗腸袋の爽快なる氣分で居られま

大藏省證券發行

金解禁準備の一手段

| 右衛門氏(鑛山業) さと

うじて関東金牧安の江海を合せて が襲行機類編成に依り常初政府の業定では歳 が襲行機類編成に依り第一次表で設立した。 が襲行機類編成に依り九千餘萬圓 が大海になり九千餘萬圓 である1000年である。 が大海になり九千餘萬圓 である100年である。 である100年である100年である。 である100年である100年である。 である100年である100年である。 である100年である100年である。 である100年である100年である。 である100年である100年である。 である100年である100年である。 である100年である100年である100年である。 である100年である100年である100年である。 である100年である100年である100年である100年である。 である100年で

来たけれども、鑑え十一月表 一三、四厘、期酸は三ヶ月となる 標である、鍋出大概省の見る處では契行概は約五 一三、四厘、期酸は三ヶ月となる 標である、鍋出大概省都線は到土 一直側を見るべく利率は日歩一錢 一直側を見るべく利率は日歩一錢 一点の見る處では契行機は約五 に使つて一位側を限度として其酸 を表して其酸として其酸として其酸として其酸



緊張活動の秋



貴院議員視察團 けさ來連す

內田團 長感想を語る

あった書類の横書を更に徹底せしあった書類の横書を更に徹底されつよ

満鐵の横書き

代生命

獨乙醫學博士エフ・テッナー氏創製

店

毛ノ生ヘル香油

話

も大戦のある管なく今间の通を打つたものと見られる。何を打つたものと見られる。何を打つたものと見られる。何

**封建的な小賣店** 

日曜開話

緊縮時代に處するの道

乙甲丁金幣

等から手に、すなはち生産工場から直ちに消費者の手に参さればなら直ちに消費者の手に参さればないのであるが、

院に登せんとする處であるが政府としては明春二月前後に金帆委託行の に対して通貨収縮の實を奉げ同時 に之を以て正金殿行手持の飛貨を に之を以て正金殿行手持の飛貨を のであるので出票券を及票 があるのでは票券を のである。 のであるが政府とし 金解禁さ

二八五、五二九

▲伊藤傳在衛門氏(紫山菜) さと ・ 子夫大同伴同士 ・ 山崎正紅氏(大連商業郡校長) 同上 ・ 小鼬八郎右衛門氏(貴族院職員) 金解禁 八郎右衛門氏(貴族院議員)

返った韓復集氏は昨日河南で軍事行 語る鑑に依ればイタリーは数日中 【ローマ十二日襲電】政府常局の 多加巴答

韓復渠軍動き隴海

線不通

が州の奪取戦で

八勢決せん

津浦線上の蔣馮兩軍

である。というである。

一すると

書かれてゐたものを複響のみに統むる方針で実務日報も緩積階線に

火蓋を切る

秋季旅團對抗演習

置屋は美濃町へ集中

近大連には特理店、懲妨置量、飲料理店、懲妨置量、飲食店、カフェー等を出願する者多 実では共催れとなるおそれもあり 様本々の繁善を醸成するのでこれを 様本々の繁善を醸成するのでこれを 様本人の繁善を醸成するのでこれを 様本人の繁善を醸成するのでこれを 様のとなるおそれもあり 様にすると共に、現在信漫町、磐 を將来は美濃町方配築中策をとり を将来は美濃町方配築中策をとり を将来は美濃町方配築中策をとり を将来は美濃町方配築中策をとり を将来は美濃町方配築中策をとり を将来は美濃町方配築中策をとり は、対象に、の関連を を対象に、の関連を を対象に、の関連を を対象に、の関連を を対象に、の関連を を対象に、の関連を を対象に、の関連を を対象に、 を対象に、 を対象に、 を対象に、 を対象に、 の関連を を対象に、 の関連を とり は、 のでは、 のでは 南山總攻撃の

イゴン、カルカッタから一路パリ 向はずられ、修領印度支で

【十三日金州電話】十三日総覧 北京る棚寝殿を開始した北戦祭駅 中里町及び十三里屯附近に於て肚 上里町及び十三里屯附近に於て肚 上里町及び十三里屯附近に於て肚 上野兵二十職隊解卒九百餘名は海城 研兵十た中隊、軍馬四十頭を加べ で午前十一時南山攻撃の陣形を金 で下前十一時南山攻撃の陣形を金 大井町近一常・敷き、二十職隊長 ががが、 である。 大井町近一である。 大井町近一である。 大井町で加べ でもかいである。 大井町で加べ でもかいである。 大井町で加べ でもかいである。 大井町で加べ でもかいである。 大井町近一である。 大井町で加べ でもかいがが、 でもかいである。 大井町で加べ でもかいである。 大井町で加べ でもかいが、 でもかいでは、 でもかいである。 大井町で加べ でもかいである。 大井町がである。 大井町で加べ でもかいである。 大井町である。 大井町で加べ でもかいである。 大井町である。 大井

日本行中止



一先づ職隊演習を打切り、十四日の土氣頗る旺盛でたる、午後二時間山攻撃の火蓋が切られたが將卒の大監が切られたが將卒

習に備へる鋭氣を蓋ふ爲め民家南軍。雌雄を決する旅楽野抗本

て行はれる旅幅が兵・九職隊とより十五日に直る南山を中心



統創を負はせ主人を射殺し現金八 たが犯人は未だ不明である。 世代日午前四時ごろ地域職人し二名の店員に腹部に賃貸 に向け賊を追跡債害大活動を行っ 二圃を避難したのを手長銃及び拳銃を所持せる十名の馬 職は劉房子方面に一職は伊通街道 中の支那人を脅迫し金後八時市內線町二丁目三盛棧方に 起した、警察職は全署員出動、一月廿日午前二時香爐爐を入り、大が犯人は未だ不明である。 は劉房子方面に一職は伊通街道 中の支那人を脅迫し金後八時市內線町二丁目三盛棧方に 起した、警察職は全署員出動、一月廿日午前二時香爐爐場を

遂に行方を晦ます

八千圓を强奪二隊に分れ逃走 十二日午後九時ごろ市内信濃町駅カフェーで震盗甲の男を大連署川の男を推り上の場が開張した。とを自由した。ないの見込みで影響をしたことあり除った。ないの見込みで影響をしたことあり除った。ないの見込みで影響をしたことを自由した。ないの見込みで影響をしたことを自由した。ないの見込みで影響をしたことを自由した。ないの見込みで影響をしたことを自由した。ないの見込みで影響をしたことを自由した。ないの見込みで影響をしたことを自由した。ないの見込みで影響をしたことを自由した。ないの見込みで影響をしたことを自由した。ないの見込みで影響をしたことを自由した。ないの見込みで影響をしたことを自由した。ないの見込みで影響をしたことを自由した。ないの見込みで影響をしたことを自由した。ないの見込みで影響をしたことを見いる。 若い男の罪

の馬賊

世界各國へ宣傳

お客は四人

日の猛襲に

車を撃破

でア軍は三勝カ軍は一勝

世界野球爭覇戰(歸)

第の國伊藤順右衛門さんは若いさ 祭の國伊藤順右衛門さんは若いさ と子夫人同性今河朝鮮博覧會見物 と子夫人同性今河朝鮮博覧會見物 のはるびん丸にて闘った 近森夫人葬儀 關東職傷

歌を称つて其儒士アルファー跳入でア軍三勝す閉蔵三時四十六分 球一とワールドセリーズ始まつて以來の素晴らしい記録に一擧十 襲ア取締然就起して本殿打二本三殿打一本、駐打七、四球一、死

**庭を發見** 

香者は日本人か

順搭連採砂場附近で

で射れた

十一百。

四、千、八、第

本験負及び柔頂有段者の試合に移っている。

注弱窓別人につき大連署では職業 | 月族職刑務所を出所したばかりの燃外に出残し競々として荒し廻る | 前科四犯唐繭聚○とといび本年入

手を伸べた結果、今壁に至り山東が外流し近端盛の主髪では共犯機補の

三人組大連署に捕る

郊外荒し辻强盗

後間は本日當地解観パナマ運河經

同 前四前ごろ北公殿附近を徘徊中の 事態不審の支那人を大連署和田県 一 本が發見、松殿のうへ取機へて縁。 本が登見、松殿のうへ取機へて縁。 本が登見、松殿のちへ取機へて縁。 本が、十二日午

闘國の途に着い

二郎六回五郎と

一點と得點を重ねて再勝確認と見えたが、七回三萬の觀察は球場を埋めて熟狂しカブスは四回の下にカフス員のグリー

下にカプス軍の先攻にで開始、前日カプス軍の先攻にで開始、前日カプス軍

ブートス式間野

**建**式〇七〇 宣臺號番許特

野シカゴカブスの世界野球争覇職第四日目は

フィラデルフィア十二日後=フィラデルフ

**媛房器具展開** 

けふの第一日から押す

できた開館を表示する。 の超付け、質感製能等の大部分を 終つた。會場ではけふの日曜を幸 のが呼に悪まれた人々が散歩が、 かの好晴に悪まれた人々が散歩が、 のが明された人々が散歩が、

てらに開館定数前より押かける。 人が入場者にポスターの配付に忙 人が入場者にポスターの配付に忙 が入場者にポスターの配付に忙 が入場者にポスターの配付に忙

地路に日本

では、 
には、 
では、 
には、 
には、

株習艦隊紐育發「經育

時より月本管理では千五日氏子代参留番町崗北社では千五日氏子代参留番町崗北社では千五日氏子代参留番町崗北

若き乙女の躍動 晴れ 母さん姉さんの應援物凄く

Dompeian

秋から

冬の氣品高い御化粧料として

変も原々しく矢つぎばやに臓所ボれ生徒八百の白に黒のユニホーム に行はれた、校庭は版色とりで、 高女運動會は午町八時開館の群、 大連軸武祭拜、龍球、高峡、御茶運動會は午町八時開館の群、 大連軸武祭拜、龍球、高峡、御茶運 大連軸武祭拜、龍球、高峡、御茶運 大連軸武祭拜、龍球、高峡、御茶運 大連軸武祭拜、龍球、高峡、御茶運 大連軸武祭拜、龍球、高峡、御茶運 大連軸武祭拜、龍球、高峡、御茶運 神明高女の運動會 ス等四十二種目の競技行はれ、清 は健やかた乙女等が高鳴る生命の 酸脈を情気なく見せて午後三時過

洋一圓、金票八十錢の比號等 いた外二件の比響等、數件の窃答。 事件を自選したが、今春以米郊外 を荒した世號等、数件の窃答。 を荒した世號等、数件の窃答。 賣る奸商

既を計議してゐると

「ハルビン特電十三日登」コスト

「大は米年大西洋旗戦の後太平洋旗戦の後太平洋旗戦の後太平洋旗戦の後太平洋旗戦の後太平洋旗戦の後太平洋旗 強拂を働く 太平洋横斷

町田梅市阪大 器籤抽洋東 所作製 番〇〇八三世話語 番八七一八版穴替編 (星 窓 練 型)

白系露人の

一、最高學府の免狀又は經歷よりも其人爲を主眼として採用す、如何なる勞働も形工辦せず支那語に精通するもの実帶者に限るの、要帶者に限る。の、一、大子は大學校又は大子商業出身、「一、大子は大學校又は大子商業出身」 店員採用廣告

**眞孫付)午前中本人來談市内に確實なる推薦保證人** オリエンタルー大連市加賀町四番地 (華名 大農洋行)

の朝明でんの晩今 意注御に休容

小川運平先生講演會 小川運平先生講演會 小川軍平先生獨演速記集 小川軍平先生獨演速記集 「日本國民の天職」 購讀者に限り入場無料 の大職」 購讀者に限り入場無料 の立 場

來る十月十四日、月曜日)午後四時半

會り

堂

有利新職業

生然有致的 脚しい今の世の中は安全確實な職業を持つことが個より 一大大学により聞かの費用と短期間にて自宅です治療はない。 一大学の世の中は安全確實な職業を与って地域されてある電氣 一大学の大き得らる男女を問かです。 一大学の大き得らる男女を問かです。 一大学の大き得らる男女を問かでは、神経症、サウマチス、脳神経炎を受ける。 一大学の大き得らる男女を問かず本学品をよく治療せしたる。 一大学の大き得らる男女を問かず本学品を表示の歌歌を受けませた。 一大学の世界がある。 一大学のは自由に開業がある。 一大学のは、一大学のは

會 葬 御禮 溝上松次郎

冬の生活を明 煖房界の女神 くする 時代の D ガ

ンは緊縮

無用であります 煖房界の 燃料節約 スローガンは 完全燃燒 堅牢無比

大連市伊勢町九三 電話六八三三番 大連市伊勢町九三 電話六八三三番 大連市紀伊町五 渡崎町五 邊商天 七電話四一八一番 舊市街購 大浦市武徽町三五 開東廳購買組合

アン化粧品 紅紅

(上)秋晴ルに輝く會場(中)スタ1ト(下)賞品授具

よ、葵の花よ」

いふ器みを持つて

れから私はもう、この花が咲きさ

のものを選る可きであるか。この を記載の年齢、遊職に通ふと見なさる、地域の人口(見重数)経費であるか。この 有無或は其別在等による更重数)経費、 大富り幾時の土地を襲するか。この 大富り幾時の土地を襲するか。この 大富り幾時の土地を襲するかと見なさ 大富り幾時の土地を襲するか。この であつて其地域の通過と見なさ 大富り幾時の土地を襲するか。この であつて、大田を襲するか。この であつて、大田を襲するか。この であって、大田を襲するか。この であって、大田を襲するか。この であって、大田を襲するか。この であって、大田を襲するか。この であって、大田を襲するか。この であって、大田を襲するか。この であって、大田を襲するか。この であって、大田を襲するか。この であって、大田を襲するか。この であって、大田を関するかと云

標型は、簡分評判のよかつたもの 標型は、簡分評判のよかつたもの な成勢働省見電製出品の見重遊園 本成勢働省見電製出品の見重遊園 本成勢働省見電製出品の見重遊園

随分評判のよかつたもの

遊園の設備

いこと」とお母さん

力のない神を急に生々とさして、めて、ひらくのを待ちませう」と

んな氣がするのよ。では毎日間 も知れない。お母さんも 露に要石の如く艶やかに光る、呼び撃をした花賣りニイヤが、

れ片を掃きよせて居りました で対ラガラと車を引いて元気を

野、お母さんもよくなるのよ、き ひらいて、紅い花がきれいに吹く

兄童遊園

そのプラン

(六)

山本壽喜太

きた。するとお母さんもう つとざらにちがひない」と言ひま

の一面人

病

元へ腕つて上げました。

私は毎日く気をもんであましただらう。何とかして咲かせたい。

厚まったい魔絲の巣の上に吹く。にかあいらしい花です。 よつかな葵の花 い熱い印度の國のお姬様の薬にのかあいらしい紅い花は丁度。 から私は紅い葵が好きでした。 それはまこと

耐に撃のやうに貫白く降るアカシーはは或る日、顔早く起きて、家の

さんの概念もよくなります」と言さんの概念もよくなります」と言いないのでは、可認をうなお母さんに、お母でのではした。 運命を知らせてくれるのよ、この つて力をつけて上げる事です。 「お母さん、此の花はお母さんの 力を落して病氣が悪くなつたら何が、しまひには、もしお母さんが

にげて行ぐトンボ見る子は口をあ 入江 節子

くと渡うちつける岩の上 大がほえたてる をそなへけり

施れ屋あつといふまに消えにけり 山中 玉枝 初秋の木葉色とるほぶらかな にはか雨父のかへりのおそきかな 夜中ごろことく一戸をばた」く風

を 日々の出解者と見なせば、以上の理由より、同時に來る兒童、人當り所要坪敷は十坪、然るに三人童り所要坪敷は十坪、然るに三人をり、更に其地區消融や電。

至二千坪)位が適雷ではなからう 工手二百五十坪(約二千五百坪が、即ち 一種は三千七百五十院、即ち 一様は三千七百五十院、即ち でのでは、よって其

私ごもは多年甲丁大無天を信仰し幾多の御雲像に浴し幸福を授るすべく養願いたしました。私は過去数年の長い間降分種をのちずく養願いたしました。私は過去数年の長い間降分種をのちずく養願いたしました。私は過去数年の長い間降分種をのちずく養願いたしました。私は過去数年の長い間降分種をのちずく養願いたしました。私は過去数年の長い間降分種をのちずべく養願いたしました。私は過去数年の長い間降分種をのちずべく養願いたしました。私は過去数年の長い間降分種をのちずが無くない。

がす多額の借金は出來がする額に罹り常に病の

お受の上で御没金下されは結構で御座ます

大チャン ノタンケン (118) 9 ラ

12 チ

御報恩の

ため 13

きのえ

だんし、心臓くなつて來ました。何故ひらかないのだらう――私は

この咲かない蕾を見たら、お母さ

### は様方御の望希御

田蛸四五六 東京温安會 松村玉

前金をお送り下さる事は壓くお断り致ます

千五百體限ト 汎く全國有志 の方へ頭つ

光色 重量 約壹百匁

(御尊像) 天心

子供ジャケツ 婦人セー 柳屋。新荷着御案內 愛リチョッキ 色合柄 個酒たる青年紳士に愛好されます 皮肉な色合とスツキリした仕上 お子達用品の寸法は全部三段にして居ります 間て今秋流行界の粹を集めて サイズー ター 退 速 町 品 品製 は必ず御満足を得る事と存じます典雅なるスタイルと洒落れた意匠 値運散の政にに 段 0 婦人ショール 豊富 取 揃いードマン會社製中折帽子バツタスピー會社製中折帽子 一九二〇 七-送〇..... 國英 極めて駆快にして上品な 全てに砂つて垢扱けのした適品 皮、セー 紳士川、 手 產國 11.00 H、婦人用、子供用 用、婦人用、子供用 段 品製 子歸納 四九〇〇 六・五〇 供人士 袋 用用用 七七年の ...尺六寸 

かと赤穴の太

党の太青を振り返った。

が、冷寒

道になる。

激入郎は

と消えてしまった

思ふっそれだと別八郎のるすの間

FOX作品

小川園松は菊池一郎と改名

一界東西

お大鵬、あの女、歌之助だらう

ねェか

やつぼ

◇東二兄◇ 寄城艦派映画と名づけるマキノの特作品、近藤伊與 大都市の表表をたくみに描き出したもので、フォウクスの名畫 『 サンライズ』と共に目下演簡單で上映中寫蹊は港村隊のパイプの サンライズ」と共に目下演簡單で上映中寫蹊は港村隊のパイプの

かね――一緒に殴ん中へ潜みやが

進びないの異名

は親の異名だから狐が祀った軸に

森の中に古い

り十七日まで

B

肌たる配数は左の如

西

器尿梅膚

**揚** 鹰

四話電

銀満

博文郎米子主演 事なる配役決定 重なる配役決定

要演奏

家庭の侍祭

頭流をしつ

ひぜん はたけ

元頭病

火傷 あかぎれ

(高東新版)下神明田神京東

M-42 /

にして残の森へ入つて行くのを派 まじとひきすぜめながら、髄を斜

事になつた

映館の東部研究所に入此した

(四)

平

も、女の姿は見えないのだつた。を離り出して來るものも遺を阻るを離り出して來るものも遺を阻る 郷の郷といつてゐるかなり大きな 特手に、雲が耀まつたやうに眞 君に見えるのは、この地のものが

「女だ、見たかね、お大麻も」 「うむ、脚けーー」 三人は配出した。 一三人は配出した。 一三人は配出した。 でのなま置い風が がないらせて、パラーへと三人の は絶え間なく光つた。
雷は近くなつてゐる。

女を限ける怪しい男の

は、正新」

の知石銀館の前に

貴女をスマ

トな女性美に

純植物性のメヌマポマード

さん...

見違へるやうな

自然の若

見惚れるやうな 髪艶の黒

立つてるるの

女が、韓の前の切

d

到

長二郎主演

共演

十四日より 服器帶夫監督 B 魚 與特 内 畫中

一日封切

食傷による下痢と腹痛に

**藤澤友吉商店** OH-III OH-O 理多症 コレニ

所謂お腹の掃除に

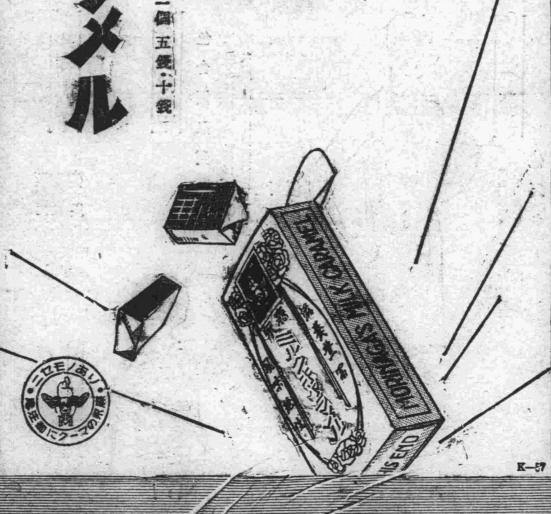
星進表段值卸

普通學生團體の部(三食付二圓) 茶代廢止大勉强 濃町

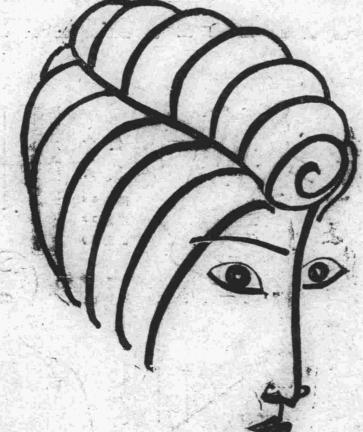
> 嵩に惑ふて 量 健康を害する勿 ょ h

質:

質を撰んて 康を増 世 礼



女性美の誇です 黒髪と若さは



競念ムーリクマメンか合を素水化酸過

**粋**たの料理原理学化。な効性有質に**論・整**性肌能美なの人式代表記述はムーリクマスメ の色彩すで料料白紫美での新い最終いな少くの類はもに界が世でだま、ため季がを

化粧品店にあり

禄井田京

習の絶好

地

風

系

篇

0)

○ 大連春日小學校○ 大連春日小學校○ 古田榮松先生者ご

定置四十錢

の話

力

**ITTL** 

横 井 共同建築事於 大連市紀伊町建築協會三隣

本九、四班

日本土土

大谷著帝國 大谷著帝國 大中著僧一國八十九錢送科四錢 四個一國十六錢送科四錢 四個一國十六錢送科四錢 四個一國十六錢送科四錢 四個一國十六錢送科四錢 四個一國十六錢送科四錢 四個一國十六錢送科四錢 四個一國十六錢送科一錢 四個一國十九錢送科一錢 四個一國十九錢送科一錢 四個一國十九錢送科一錢

新

特專

許賣 耐

361 266

鬼綾サ じ

大御身長 四 Ŧi. 尺六 五尺六寸 服 以下各種

844 図

開旬十 配月 始本中

記念品贈尽

世界地理風俗大系」

の外に、

唯一最大のなまた経大のな

興味も懸けられるわけである。

また科學雑誌界の

に本大系の權威があり、

へき

的大事業ご見る

これは一 低調淺薄 の豊富、

圖版の鮮明は、 なる圓本式刊行物流行の折点 『世界地理風俗大系』なる 一般讀者の 劃期的出版物を刊行したが、 ひこり新光社はこれに超越し

內容

資本金

宣千

萬圓

洋室服

内家具

シャ服、細小倉服、格安品は富

以下各種

及計著几季

理學博士

日本國民の新 この行き方で日本全國の地理風俗を取扱つたものが、 しかしこれを言ふは易く た遺蹟遺物も發見紹介され きである。 實現するは困難な事業であって 地理風俗大系」刊行の自信と經 般民衆に世界の知識を供給 日本人をして日本の現實相 而してこの 本大系によって初めて 『世界地理風俗 思ふに『日本地理風俗大系』は實に永遠に遺さる った。 僻地の勝地 吾輩は双手を舉げてこの壯圖に賛意を を知らしむるに、 非あって欲しいさいふここであっ 大系」を手にして第一に感じたの する點に於て社會教育上の一つの 驚異し感賞して措かぬ所である。 験とを以て「日本地理風俗大系」 日本の科學的説明が完成し、 しかも是非質現させねばならわ 奇智等も新し 最も親しみ易く

地理風俗大系第一回配本 編申切込

元成されるここを確信して疑けな

を希望する所以である。

社的努力を拂つてゐる。

吾輩は「日本地理風俗大系」が豫期

これ吾輩が敢て満天下

に呼號して本大系を支持せられん

に幾倍する見事なる大朋となって

切の地理的事象を寫真化し、

一面には記述の正確を期する爲めに、

の刊行に就い

の打算的

態度を出

加棄して、

特設寫眞班を全國に派

執筆者に學界權威

吾輩の

常に推

服し來つた所である。特に今回の科學書『萬有科學大系』全十六卷

必要に應じて、

實地を踏査し、

その結果を收録

する等、

極度に周到なる用意ご懐

B

限

ŋ

次第進呈 次第進呈

町錦區田神市京東

## 剛

平 經濟御用心の爲め ます絕大の御滿足 引下げました 福殿口 金刚田手 金剛煙突直篇

り止。經濟第

番七一三九話 图 目丁参梅 急驱进大

田 内容施設は在學生に付き確認せられよ 受験の時は数節付涨ひ無料貨與 受験の時は数節付涨ひ無料貨與 を とれば自動車界のみの特典の土的でモダーンなる職業目 毎月一 女子部特別開設 就日

短期卒業(二ヶ月で斯界に の始 近道 午後四時迄

支店所在地 大連市伊勢町六十九番地 為宋中、曹駿店、墓子編、縁山、孝天、小西編、公主始 漢宗中、曼察、吉林、瀬順、本美綱、安東、美編舊 振替(大連)三三〇番電話(代表)四二二番 井

太郎

公私經濟緊繞

**心** 犬養政友總裁

新政策を樹立

犬養總裁の就任挨拶

東支鐵

し所管行政事務を観察して今後海外移兵、企業の保護雙剛に開私は新領土と闘康州の統治及び 

南京政府の手より切り

「本天神電十三日表」 反 新興運渡 は 東となるや 影響良氏は 東独問題を 南京政府の手より切り離して泰羅 関に於て解決せんものと目下間縁 関に於て解決せんものと目下間縁 関に於て解決せんものと目下間縁 関にかて解決せんものと目下間縁 往年露支脇定をカラハン山氏の意見を求めつるあ

換をなし近く奉天職とし作り上げた顕維鈞氏とも

勝算覺束なく

蔣氏沒落か

わが軍部當局の觀測

山西派は

中央服從

たのは不屈きなりと、 の運動を越し近く住民連

鐵道部に委員會設置

「東京十二日神電」 薬馮關係につき取部當局の観測に依れば 薬馮兩軍の観闘開始は最早や時 期の川題となつたが、馮軍は二 十一師二十五萬に及び其の團結 十一師二十五萬に及び其の團結 れてゐるに對し齊軍は傍系を合 れてゐるに對し齊軍は傍系を合 東ない、而して各級の形勢を見るに馮と提携せざる迄も反蔣の 合に馮と提携せざる迄も反蔣の 今月中位には蔣は没落の悲運に 格るであらう而して蔣没茨後に 路名であらう而して蔣没茨後に は各派巴状の毎間が繰返される

合併成立するものかどうか判明し

政友會幹部

公私經濟緊縮委員會

十二日愈よ設立

曾長以下各役員を決定して

尚質則は當日審議の結果左配の通

第一條 本會は蔣洲公私經濟緊縮第二條 本會は時局に鑑み公私經濟緊縮 本會は時局に鑑み公私經濟緊縮

を期するを以て目を聞り民力の凋養時局に鑑み公私經

本會は前條の目的を達成

長之を命ず

一條 主要なる地方に公私經一條 主要なる地方に公私經一條 主要なる地方に公私經

一條 本會は 勝州公私 報告 緊陥

會長故障あるときは會長指名の 第七條 會長は本會を代表して會

ころの實行を期するの運 との愛言から 石本氏の

雅夫△撫順中野忠夫△本溪湖塘 門崎亥之吉△四平街三浦秀夫△ 公主讀久保田暨一△長春士肥願 公主讀久保田暨一△長春士肥願

【ハルゼン十三日愛電】

外交協會が畫策

排日材料に

頭領事件を

漸次具體運動にす

にグランドホテルに高在中である はグランドホテルに高在中である が、一行の技術者は毎日東支管理 が、一行の技術者は毎日東支管理 が、一行の技術者は毎日東支管理

道問題の委員會を組織し委員會の 清陽係を属理せんとする試験で陸 概である の会により今後一切の勢内動外銀 概である

特別區各管下の警察数十署に合計 時別區各管下の警察数十署に合計

多分留任

職務森幹事長以下幹部は十二日離

ないと語つてゐる はで哈銀の現在不動蓋貸は約三 はで哈銀の現在不動蓋貸は約三 を経営はして行けるので好ん を到銀行としては家賃によつて でも經営はして行けるので好ん でも経営によってでも経営によって でも経営にして行けるので好ん

甲を檢閱 對勞農軍の準備か

十十十八十六日日日

午前七時大連驛養午後十時大連驛發

本では南京政府よりの援軍が戦い。 「本では南京政府よりの援軍の機関を行ふこと」なったが其 目的は総派がいたとしなったが其 を行びは総派がいたとしなったが其 が行動の機関であると云はれて を行びは、大学の機関を行ふこと」なったが其 が行動の機関であると云はれて を行びれていたが、大学の機関を がためであると云はれて 

的のものを考慮してゐないをは道徳的効力にして何等軍事をくもので其招來せしめんとす

十二日政友會臨時大會を開き

新總裁を迎ふ

我が權益を保護

日支の提携を痛感

滿鮮視察を終へ門司に着い

**肇氏の励識に依り新** 

郷泉は選挙に入り元田

せば矯正せらるべきか國際關係 にすべきか選擧の際敗は如何に にすべきか選擧の際敗は如何に できな選擧の際敗は如何にすべき

下萬道を三十二で政友會の萬歳を三唱して政友會の萬歳を三唱して政友會の萬歳を三唱して政友會の萬歳を三唱して政友会の政策を記る。

相のステートメントの大要は左のを終り門司に於て強表せる松田板を終り門司に於て強表せる松田板

赤系露人に 旅券交付停止

滿洲 日報 社滿鐵鐵道事務所

金六圓五十錢

の撤職決職文を送付し氣勢を揚げ一やうとしてゐる 申込入所 今後は徹底的に

苦しむ哈市商民

排日取締を勵行 國民政府、張氏に訓令 表を出したが全部留任となる筈で

ある 遞信局豫算 查定會議

仙石滿鐵總裁

東鐵問題を解決

張氏閣、顧兩氏と意見交換

市の新設並に瓦斯収締事務及爲書 「お、新規事業中の旅職郵便局舎改 「お、新規事業中の旅職郵便局舎改 「大連配ケ浦、同甘井子麻野便 「同の新設並に瓦斯収締事務及爲書 「日本子麻野便局舎改 「日本子麻野便局舎改 「日本子麻野便 「日本子麻野の 「日本子来子を 「日本子を 「日本子を 「日本子来子を 「

實施すべく既に成案を得てゐる。實施すべく既に成案を得てゐる。假籍規則は確算連過と共に直に報會社より貸り受くべく、瓦斯報會社より貸り受けべく、瓦斯報等を通過した

田邊氏送別會

後満銀から何等の回答なく乗して り期迄には成立するものと一般に 解へられてゐるが、池水專務は其 を一覧には成立するものと一般に が水水專務は其 

哈銀、滿銀

合併問題

す時より

結局實現せん



「東京特電十二日建」病後の經過 ・ はかりに東京支社に入江支社長か ・ はかりに東京支社に入江支社長か ・ はかりに東京支社に入江支社長か 諸般の報告聴取 新フォ

ともよいと云ふのが大體の强味である、然し大株主の鮮銀としては一株金十二圓五十銭拂込に対るとせば其賃付金九圓統十一銭搬込に対しては何とか少しは色をつけて欲で實現の可能性は充分あるが大體を出る。がは倒をいる。が大體の場所を回り、本ので表のが大きに對する評し、「一人」という。 は現在 高銀株の時價 (金六圓 別能としては何とか少しは色をつけて欲ずで實現の可能性は充分あるが結局合併に対する評価が目下の處がは一人。 ない と こい と こい が 大き に し い と こい が と し い と こい と に し い と に し い と い と に い と い と に い と い と い と に い と こい と に は に と に い と に い と に と に い ・施設は満洲第一 ・企業生成績は斯界都一 ・全業生成績は斯界都一 新學期開始 新エセツクス等 大端市北大山通十四 日華自動車學校 (電話二-O大一番)

學ぶには良校を撰べ 一月一日

大田場のでは、大田より、八大田館 商主 外 春 水館を搬迎致します。 水田場を乗迎致します 一本館を搬迎致します。 一次大田館 一番 井 春 木 一次日より支那物産最小の1 

すへ販ガは及

お土産の満州問題を説い

る人八式二茶は茶蔵飛行が放職な一大 開棚として太刀洗に用意されてあ に東京十二日發電」茶蔵飛行の豫

海洋飛行を計畫

れるほど好きで初めて船に乗つたが、かっといふ有線が割!

粒

「東京特像十三日殺」フィアデルフィア十二日約=フィアデルフィアスレチックス数シカゴカブスの世界野球争動戦第四日日は夕世の世界野球争動戦第四日日は夕世の世界野球争動を発展している。

世界野球戦經過

ズの本壘打を初めとし ア軍七回目の追撃

継紙の設 端として京都電管株式會社が槍玉 臭い六十萬圓行方

刀區域擴張費に支出した

大官召喚か

●劇代時作特組督監保富田池● 演主·江直見伏·清田澤

他に「二號型金二十四十月十三日間至十一月二十三日間至十一月二十三日間

製造發賣元

内西廣場郵便局

大連市

青

本業

九九番

遠

定價 []號型 金二十五圓

一尺五寸

・ 捕左一右三遊状ク スコシフォライレン スコシフォライレン スコシフィン スコシフィン スコシフィン スコシフィン スコシフィン スコシフィン スコシフィン スコシフィン スコシフィン



ふ明治神宮野球場にて

、軍敗る

對早大軍野球戰 972543186 0計3

自年前十一時 相場(特產、參約 日午前十一時 相場(特產、參約 株式、各地相場) 日午後零時三十分 相場 ラデス



大連市

雪を放棄せざるべく訴訟を起すも 会はエックナー博士に對し飛行計 会はエックナー博士に對し飛行計 会はエックナー博士に對し飛行計 を放棄せざるべく訴訟を起する。 島 (环院医沢黑)三团國公西市連太

斷

0

生活の改善は先づ服装から▲

土博士に對して北極航空協會が

りをできる。 を対している。 をがしる。 をがし。 をがし。

の御觸れが摘ひ歌と(近れ) を出より十六日拂頭にかけての針に 一大幅溢潔字となり金州市街は宛ら 本間溢潔字となり金州市街は宛ら 大幅溢潔字となり金州市街は宛ら 一大幅溢潔字となり金州市街は宛ら

製造發賣元

北極飛行を

供給原域擴張の爲め支出した会まのとされてゐる、京都電燈が電力

田

賞犬及び所有者は左の如し賞犬及び所有者は左の如し

神神會は無報の如くず

□○票 エル 二歳 畑 二歳 畑

傳令四

演習信

料分横溢す

金州市街は大賑ひ

シネマ 五ケ月 小幡 エスター サケ月 馬場氏

圓五十銭は

エス二歳 大隈氏

五ヶ月小幡氏

一見即座に役に立っ

旅園業 (上)機關銃隊( 下右) 一寸一 の兵隊さん

品が一

保安主任から再考を命じた

秋季溫習會の入場料

いと注意

印精 R

の時代來る服め

ょ ノの一大進歩を

値段は素敵に~~安い、之れこそ真に文化時代の産物でせう體裁もよく、品質もよく、煤煙もなく、温度も高く、煮炊も自由殊にキングストーブの一大進步を 

龍全十名

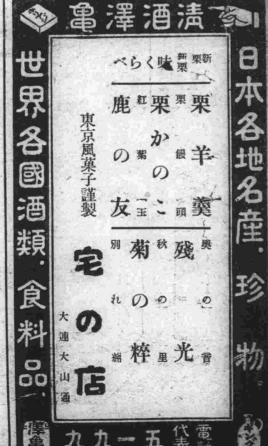
秋山商會洋服部門(日際町)

背廣二ツ揃 編サージ 三十二 圓均 冬服御用意の季節に際し平價を破つで の此の観賣を御利用下さいませ

所 西川 又

語三二五〇番店





醫大記念展 型 上つ同大楽特有の際本庭整館で 一 上つ同大楽特有の際本庭整館で 一 ない 関がさと土曜であつたいめー に ない 関がさと土曜であつたいめー に ない 関がさと土曜であつたいが 常合により数年 来 に 中止の形となり本年齢めて関かれ 中止の形となり本年齢めて関かれ 奉天地方結水

山へ山陽東軍司令官

十二日過奉報

▲貴族院職員一行十二名 十二日

年より遅い

多數參觀

鮮博のお流れ客

本館を開放して一般の登勘に供し、年前九時職員を開放して一般の登勘に供し、年前九時職員を手事件まで、年前九時職員を

率天の無識、際天の無識、際天の無識、際天の無識、際天の無識、際子の無識、際子の生命と大きの日曜い又十月八日奉天にも結び、大きり一日曜い又十月八日奉天にも結び、之の、大きり一日曜い日中の無温は一階ではり、日本の無温は一階では、大きなく昨年と大きなく昨年と大きなく昨年と比り 年より一日建い日中の無温は一種を助が現はれてゐないためであると観測所では語つてゐた

▲名古屋市県事観郷園一行五名十二日大連より過率安東へ十二日大連より過率安東へ十二日大連より過率安東へ十二日安華線急行にて來率十二日安華線急行にて來率十二日安華線急行にて來率一同日撫順往復同夜長春へ同日撫順往復同夜長春へ同日撫順往復同夜長春へ

▲ 立川 療観 同上

死去せる愛見英夫君の香典返しと 死去せる愛見英夫君の香典返しと として奉天日々新聞社を経て奉天 として奉天日々新聞社を経て奉天 場に寄贈した 地委初會議

奉天の宿屋は連日大入滿屋の感況。朝鮮は歌館自物のお洗れ客で最近

約三千人

八に上る

率天に落ちるお金約十萬圓

は一人不城三十周宛としても約十 で今日まで約三千人の多数に上つ

全してゐるが、朝傳終でまでには 人工と共に料理店方面も多少活氣を

**寧行され盛會を極めた** 

**十三日午前九時から浦嶽奉天道場** 

れ秋凋落の華天にも今年だけは、三千人の旅客があるものと見

病氣のため郷里冨山縣に於て療養率天鬐尾畑豐部補子息弘君は雞て

壯烈なる白兵戦 ▲見坊地方所長 十三日率連 の件を溝鐵が承認してくれる ・個人に登記移轉する際名義變

支那人の許欺

朝霧を衝いて

神所に駆け出た右振出所では直に 世界では、 大衛電無難工張鳳川(ごうと稱し十 大衛電無難工張鳳川(ごうと稱し十 大衛電無難工張鳳川(ごうと稱し十 大衛電無難工張鳳川(ごうと稱し十 大衛電無難工張鳳川(ごうと稱し十 大西門 大路上がら該品を鬱粒せることを であら該品を鬱粒せることを

聯隊對抗秋季演習 の二項の考慮を請い職長は誠常を 中央事務所に役員一同底務職長を 中央事務所に役員一同底務職長を 中央事務所に役員一同底務職長を 中央事務所に役員一同底務職長を 中央事務所に役員一同底務職長を 市場の管理を事 名畵、鐵假面 一、講演會/ 知名士の夾鞍を期し 一、精演會/ 知名士の夾鞍を期し 一、活動寫價 基金募集の為め試 みに十一月中に第一回正月中の閑 みに十一月中に第一回を開催す る事 小學校に於ける拜賀式に参列の一、射蒙曹 在郷軍人分會の恒例一、阿方拜 紀元節、天長節、明治師の四大節には神社に参拜し治師の四大節には神社に参拜し

でに本部に集合神社に参拜の神社を拝の

居たるを同八時頃近隣の 「大田子前四時頃群人際 要金甲でよいな隣市街二本 要金甲でよいな隣市街二本

演習に参加 サスッ会社の超特作品の「後假 対照たる無味新報社後数のもとに 十五日商館艦、十六日千金寨の公 十五日商館艦、十六日千金寨の公 でて公開一数職者には特に朝 が成立した。 サスッ合社の 超特作品の「織假・大スッ合社の超特作品の「漁假 ハ日公開 を配布して繊維揚揚を奨励す 國旗揚揚 祭日の前日に印刷

順中學生

四人組一次 市内朝日町四丁目中和郷域団盛清 方に十一日の午後五時三十分顕客 の如く襲ひ闖入した四名の郷数団盛清 各自モーゼル拳銃を擬し家人を電 を自モーゼル拳銃を擬し家人を電 が金三十二回と現大洋三百七十回 を取り上の名の郷数は 公主嶺 田年秋季一回

朝日町に

0

法を以て奈願貧剛服を調製の情神を終一する爲め簡便

行こ順が活動を結果 被殺をなす

が金銭顕彰の目的にて明 んが賃めの機数らしい。 た加害者は内部の事情

直に現場である ・中原司法が はなる

動脈を引きた は要金氏は 血は多切り 年の奥の けられ

を禁りてる 比の如きは 

貨物の競賣

本年はエデソン翁が自然電景を記してより五十年になるので水電 を対け、約四百名を雪口座に招待し では二十二、三の扇日間に日 では二十二、三の扇日間に日 では二十二、三の扇日間に日 では二十二、三の扇日間に日 遺養務者は指定の場所に参康接種 施行さる、等につき保護者並に種 施行さる、等につき保護者並に種 の三日間新市衛居住者は鶯口俱樂部で の三日間新市衛居住者は灣路俱樂部で エ翁の記念日 原

仰いで長大息した。

出いる由伯開會中は過数婦人會で迎する由伯開會中は過数婦人會で 顕水野宗之助樹氏を各地に特定期 物質調査の爲め産薬主代島大四 8 観虹塞では各地に於ける勢観並に を としむる山で 鏡徹にも近く 楽鏡 勞銀物價調查

**引護したが彼け精神に異狀を** におへぬので支那公安第一分 関きとり留もないことを云ひ のので支那公安第一分 異助が競表された 銀筒 利田 延気 衛在戴蔣緩社員に對し左の如く

ペッタラ演の量の質をすると

出席申込三十餘名會場は小學の營養食炊事法並に試食曾あ

今日の案内(十四日)

公主衛電燈株式会社で公主衛電燈株式会社で公主衛電燈株式会社で

命經營原職區底務助役安東機關區調度方安東機關區調度方 鵹

◆生活費半減延康倍加調演會 圏 ◆生活費半減延康倍加調演會 圏 ・生活費半減延康倍加調演會 圏 ・管察補習學校第三十四回の終察式 ・変補習學校第三十四回の終察式 ・変補習學校第三十四回の終察式 ・変補習學校第三十四回の終察式 ・時半より小學校に於て舉行新學 ・財入學生は二十一名ありと

新東店に於ける地方委員の初館職長五選のため公主機より久保田 職長五選のため公主機より久保田 は十二日午後一時補供に開催正嗣 は十二日午後一時補供に開催正嗣

監督の講次に残き懸重なる勝電を 出邊理事に別電 一日常選したる伊藤新競長は委 十二日常選したる伊藤新競長は委 中では、「一日到記せるに跳し

河内所長の招宴、十二日

夫婦を 肉切庖丁で滅多斬り 惨殺

郷縣成(1) 八宅 臨時種痘施行 の兇行

型を出たのである。 型を出たのである。 変を出たのである。 変を出たのである。 変を出たのである。 変を出たのである。 変を出たのである。 変を出たのである。 変を出たのである。 変を出たのである。 変を出たのである。 変を担たのである。 変を出たのである。 変を出たのである。

「……何だ?國タクか!」 久彦は吐き出すやらに云つて、

「……何處へ連れてゆからつてん

内しますぜし

気になれないものかなあ! 「おれも美知子さんのやうに死ぬだ い歩調で辿りながら、暗い夜空をつてきた深夜の際螺通りを、力無 りとり瞬間には、彼の世は車内の 外巻の腕を提えた。そしてもうそ ではませんでは、彼の世は車内の だつ 坐席の上に引摺り込まれてゐるの 「素晴しいところへ… 自動車は忽ち駛りはじめた。

時

報

進 呈

人意は醉ひの殺して來たことを 感じた。 2 彼は 彼は解淡らしい酸で明め

正體を失ふまで

「勿職!何處へでも連れてつてく れ!何處へでも と、運転手は振向いてニャッと で頂きますぜ、よござんすの頂きますぜ、よこさへお供しお類に日前車質を 

丘那のお気に召すところへお

ござらな目

門內服秘藥

(見本陳列)

祖子の歌ぎ後や水仙 河上 高木・春悠 地打つ一かたまりの農家かな 地打つ一かたまりの農家かな 地対で戻る野道や鸚鵡 一番音楽がな 福音澄む夜の静をりや遠礁 江岸の繋ぎ後や水砧 てこころに客の内なる帖か 片面



人の懲弾に既る苦心するのである 力騰度の設備では長春公主 東衛堂に於て開催される由 東衛堂に於て開催される由

窓

(127)

枝

次

を出したまへ!」

大石橋

伊藤氏當選 副議長に七田氏 久彦は失いない。 たりを配らせたま」、 たりを配らせたま」、 たりを配らせたま」、 たりを配らせたま」、 たりを配らせたま」、 たりを配らて変知子が収容されてるようなどとは想ひも及ばず、中がて のようなどとは想ひも及ばず、中がて のようなどとは想ひも及ばず、中がて のようなどとはないものはず、中がで のからいっちょう

地委議長

は自分の能へ形成でで、突知子、 はは自分の能へ形成でで、突知子、 はは自分の能へ形成でを がた上一 悄々と立ち去つてゆくのだつ

書間送電

延したが態々二十日より送電するを終いり八月中に送電の豫定であ ▲加雲政人氏(賀等協會長) 赴連中の處十三日鷓留したが林別長不定で十三日鷓留したが林別長不在中は遠陽地方事務所長見坊氏 が飛翔すると

のことで、

を開始すると

のことである

地方委員

會議

道化者奴

婚白六 れも君のやうな勇敢な不良になり いてゐて、 たい!だが、駄目なんだより心の 彼を苦める

版では、嫉妬を満らしてるながら 上べではそんな識も見せず、おせ ツかいにも其奴等り結婚のお手傷 ひをするやうな、煮え切らない人 人養は最後の言葉を際に出して 、「偽善者奴!道化者奴!

文额

出自二



の大きのでは、これが、 二年經過ノ契約ニ對シ 貯蓄ニ優ル デアリマス 生前保険へノ加入ガ最モ賢明/策 第八節約緊縮ノ一途アルノミデアリ現下ノ經費國難ヲ匡教スル最良ノ方 大同ノ特別養老 生命保險 步五 匪 土